

2022 J.LEAGUE
YBC Levain Cup
GROUP C 2nd Sec.
2022.03.02 WED

VS

北海道コンサドーレ札幌



チカラを
ひとつに。
- TEAM AS ONE -



日立台の若い芽が息吹く頃 いざホームゲームの連勝へ!

23日に開幕したYBCルヴァンカップの初戦、京都サンガF.C.戦は1-1の引き分けに終わった。序盤にサンガのハイプレスを受けたことで失点を許す難しい展開も、真家英嵩のデビュー戦初得点で同点に追いつき、敵地で貴重な勝点1を得た。

サンガ戦の収穫は多くの若手選手を起用できたことである。真家、森海渡、升掛友護、特別指定選手の落合陸がデビューし、新加入の岩下航もフルタイム出場を果たした。ネルシーニョ監督

が「若手が実戦の中で経験を積み、レイソルを背負って立つ存在にまで成長してくれることを望んでいる」と話すように、若い力の台頭はチーム力の向上に直結し、さらに中堅ベテラン選手にも多大な刺激を与える。結果を残しながら底上げを促すという好循環が期待される。

現在、ルヴァンカップのCグループは、4チームが勝点1で並ぶ。したがってグループを抜け出すためにもホームでは勝利が絶対条件だ。北海道コンサドーレ札幌もまたメンバーの入れ替えが

予想されるが、ペトロヴィッチ監督体制5年目とあってチームは成熟の域にある。前節のサガン鳥栖戦、コンサドーレはオールコートプレスから得点を奪っているとあって、レイソルとしては、相手のプレッシャーの勢いを受けて入りの悪かったサンガ戦の教訓を活かせるかが問われる試合となるだろう。

リーグ戦の横浜F・マリノス戦に続き、ホームゲームの連勝で、シーズン好スタートの勢いをさらに加速させる。

クラブ応援プランで、レイソルの強化に協力しよう!

加入はこちらから ▶▶ <https://prf.hn/click/camref:1101139gT>



J1、J2、J3全リーグ戦を、DAZNが配信。

月間プラン：月額3,000円（税込）

STEP 1

アカウント登録
名前とメールアドレスを記入

STEP 2

お支払い情報登録
クレジットカード情報を記入

ご視聴スタート

柏レイソル



VS



北海道コンサドーレ札幌

KASHIWA
Reysol

【監督】ネルシーニョ

- 1 GK 猿田 遥己
 - 2 DF 三丸 拓
 - 3 DF 高橋 祐治
 - 4 DF 古賀 太陽
 - 5 DF エメルソン サントス
 - 6 MF 椎橋 慧也
 - 7 MF 大谷 秀和
 - 8 MF 中村 慶太
 - 9 FW 武藤 雄樹
 - 10 MF マテウス サヴィオ
 - 13 DF 北爪 健吾
 - 14 MF 小屋松 知哉
 - 15 DF 染谷 悠太
 - 18 GK キム スング
 - 19 FW 細谷 真大
 - 21 GK 佐々木 雅士
 - 22 MF ドッジ
 - 23 DF 岩下 航
 - 24 DF 川口 尚紀
 - 25 DF 大南 拓磨
 - 27 MF 三原 雅俊
 - 28 MF 戸嶋 祥郎
 - 29 MF アンジェロツッティ
 - 30 MF 加藤 匠人
 - 32 DF 田中 隼人
 - 33 DF 大嶽 拓馬
 - 34 MF 土屋 巧
 - 35 FW 真家 英嵩
 - 36 MF 山田 雄士
 - 37 FW 鶴木 郁哉
 - 38 FW 掛掛 友護
 - 39 FW 森 海渡
 - 40 MF 落合 陸
 - 44 DF 上島 拓巳
 - 46 GK 松本 健太
 - 49 FW ドウグラス
- ※出場停止:なし

STAFF
ヘッドコーチ/井原 正巳
コーチ/栗澤 僚一
フィジカルコーチ/松原 直哉、ティオゴ リニャレス
GKコーチ/井上 敬太

2022.03.02 WED

三協フロンテア柏スタジアム

19:03 KICK OFF

予想スターティングメンバー



STOP THE KEY PLAYER

北海道コンサドーレ札幌
32 FW ミラン トウチッチ

昨 季終盤戦、セレッソ大阪、アビスパ福岡戦の連続完封で調子上げた矢先、そのレイソルの勢いは北海道コンサドーレ札幌のミラン・トウチッチによって食い止められてしまう。カウンターからDFとの間合いを取られての強烈な左足シュート、そしてサイドを崩された後のワンタッチゴールと、いずれも異なる形で奪われたが、トウチッチも2得点を挙げたレイソルに良いイメージを描いていることだろう。今回も警戒が必要だ。



【監督】ベトロヴィッチ

- 1 GK 菅野 孝憲
 - 2 DF 田中 駿汰
 - 3 DF 柳 貴博
 - 4 FW 菅 大輝
 - 5 DF 福森 晃斗
 - 6 MF 高嶺 朋樹
 - 7 MF ルーカス フェルナンデス
 - 8 MF 深井 一希
 - 9 MF 金子 拓郎
 - 10 MF 宮澤 裕樹
 - 11 MF 青木 亮太
 - 14 MF 駒井 善成
 - 16 FW 藤村 怜
 - 17 MF 檀崎 竜孔
 - 18 FW ガブリエル シャビエル
 - 19 FW 小柏 剛
 - 20 DF 西 大伍
 - 21 GK 阿波加 俊太
 - 22 GK 大谷 幸輝
 - 23 FW 興梠 慎三
 - 24 DF 中村 桐耶
 - 27 MF 荒野 拓馬
 - 29 MF 井川 空
 - 30 MF 田中 宏武
 - 32 FW ミラン トウチッチ
 - 33 FW ドウグラス オリヴェイラ
 - 34 GK 中野 小次郎
 - 40 MF 佐々木 奏太(2種)
 - 41 FW 漆原 拳太(2種)
 - 42 GK ベンマムン アミン(2種)
 - 44 MF 小野 伸二
 - 45 FW 中島 大嘉
 - 47 DF 西野 奨太(2種)
 - 50 DF 岡村 大八
- ※出場停止:なし

STAFF
コーチ/杉浦 大輔、ブルーノ クアドロス
沖田 優、綿引 大夢
フィジカルコーチ/大塚 俊介
GKコーチ/赤池 保幸、高木 貴弘

KASHIWA REYSOL 2022 GAME SCHEDULE

明治安田生命 J1リーグ

節	日付	時刻	会場	対戦	結果
1	2月19日(土)	15:00	レモンS	湘南ベルマーレ	0-2
2	2月27日(日)	15:00	三協F柏	横浜F・マリノス	0-3
3	3月6日(日)	15:00	カシマ	鹿島アントラーズ	-
4	3月12日(土)	16:00	三協F柏	アビスパ福岡	-
5	3月20日(日)	14:00	豊田ス	名古屋グランパス	-
6	4月2日(土)	15:00	三協F柏	ジュビロ磐田	-
7	4月5日(火)	19:00	ヨドコウ	セレッソ大阪	-
8	4月9日(土)	19:00	等々力	川崎フロンターレ	-
9	4月17日(日)	19:00	三協F柏	京都サンガF.C.	-
10	4月29日(金・祝)	16:00	三協F柏	サガン鳥栖	-
11	5月3日(火・祝)	14:00	Eスタ	サンフレッチェ広島	-
12	5月8日(日)	16:00	三協F柏	浦和レッズ	-
13	5月14日(土)	19:00	三協F柏	ガンバ大阪	-
14	5月21日(土)	15:00	味スタ	FC東京	-
15	5月25日(水)	19:00	札幌ド	北海道コンサドーレ札幌	-
16	5月29日(日)	16:00	三協F柏	清水エス・パルス	-
17	6月18日(土)	19:00	三協F柏	ヴィッセル神戸	-

■今後、新型コロナウイルスの影響やACLの日程等により変更になる可能性があります。追加情報につきましては随時発表いたします。

2022 Jリーグ
YBC
ルヴァンカップ
グループステージ

節	日付	時刻	会場	対戦	結果
1	2/23(水・祝)	14:00	サンガS	京都サンガF.C.	△1-1
2	3/2(水)	19:00	三協F柏	北海道コンサドーレ札幌	-
3	3/26(土)	15:00	三協F柏	サガン鳥栖	-
4	4/13(水)	19:00	駅スタ	サガン鳥栖	-
5	4/23(土)	13:00	札幌厚別	北海道コンサドーレ札幌	-
6	5/18(水)	19:00	三協F柏	京都サンガF.C.	-

○プレーオフステージ

第1戦: 6/4 (土)、第2戦: 6/11 (土)

○ブライムステージ

【準々決勝】第1戦: 8/3 (水)、第2戦: 8/10 (水)

【準決勝】第1戦: 9/21 (水)、第2戦: 9/25 (日)

【決勝】10/22 (土)

J.LEAGUE DIVISION 1 順位表

順位	チーム	勝点	試合	勝	引分	敗	得失点差
1	柏	6	2	2	0	0	4
2	川崎	6	3	2	0	1	1
3	清水	4	2	1	1	0	1
4	京都	4	2	1	1	0	1
5	横浜FM	4	3	1	1	1	0
6	名古屋	3	1	1	0	0	2
7	鹿島	3	2	1	0	1	0
8	G大阪	3	2	1	0	1	-1
9	C大阪	2	2	0	2	0	0
10	札幌	2	2	0	2	0	0
11	広島	2	2	0	2	0	0
11	福岡	2	2	0	2	0	0
11	鳥栖	2	2	0	2	0	0
14	神戸	2	3	0	2	1	-2
15	磐田	1	2	0	1	1	-1
16	浦和	1	3	0	1	2	-2
17	湘南	1	2	0	1	1	-2
18	FC東京	0	1	0	0	1	-1

2022年2月28日現在

J.LEAGUE YBC LEVAIN CUP 順位表

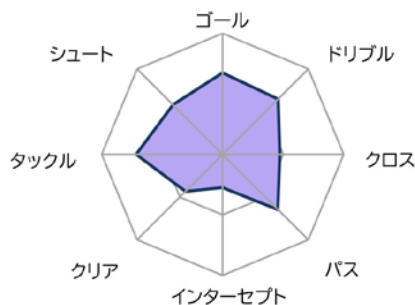
順位	チーム	勝点	試合	勝	引分	敗	得失点差
1	札幌	1	1	0	1	0	0
1	柏	1	1	0	1	0	0
1	京都	1	1	0	1	0	0
1	鳥栖	1	1	0	1	0	0

柏レイソル VS 北海道コンサドーレ札幌

提供: データスタジアム

3月2日 三協フロンテア柏スタジアム

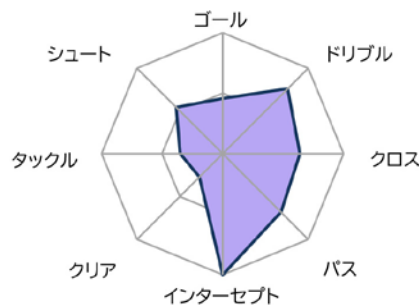
チームスタッツ



ドリブル 2.0 (3)
クロス 13.0 (4)
パス 14.0 (8)
クロス 572.0 (7)
インターセプト 0.0 (15)
クリア 21.0 (11)
タックル 29.0 (4)
シュート 13.0 (4)

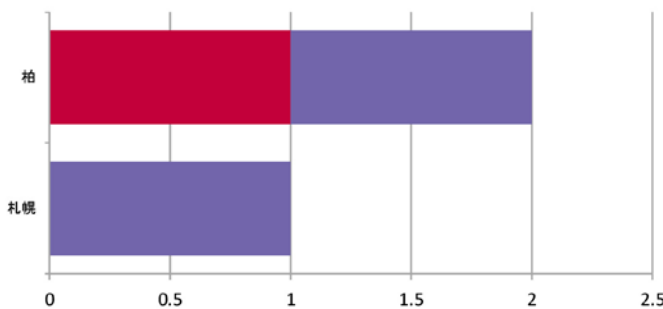
ゴール 1.0 (7)
ドリブル 15.0 (2)
クロス 19.0 (5)
パス 594.0 (5)
インターセプト 8.0 (1)
クリア 16.0 (17)
タックル 18.0 (14)
シュート 12.0 (5)

※試合平均値。 () 内はリーグ順位



得点パターン

PKから	1
セットプレー直接から	0
セットプレーから	0
ドリブルから	0
クロスから	0
スルーパスから	0
30m未満のパスから	0
30m以上のパスから	0
こぼれ球から	1
その他	0



PKから	0
セットプレー直接から	0
セットプレーから	0
ドリブルから	0
クロスから	0
スルーパスから	0
30m未満のパスから	0
30m以上のパスから	0
こぼれ球から	1
その他	0

ランキング

ゴール

小屋松 知哉 1
マテウス サヴィオ 1

アシスト

ゴール

ルucas フェルナンデス 1

アシスト

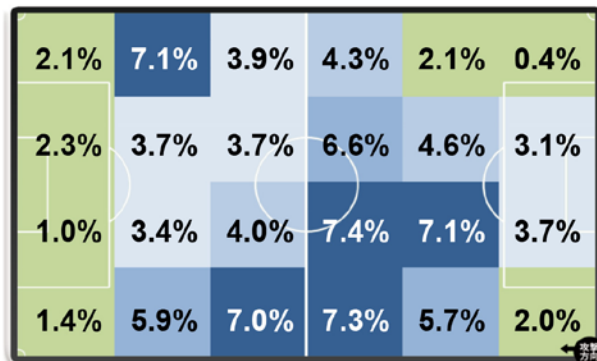
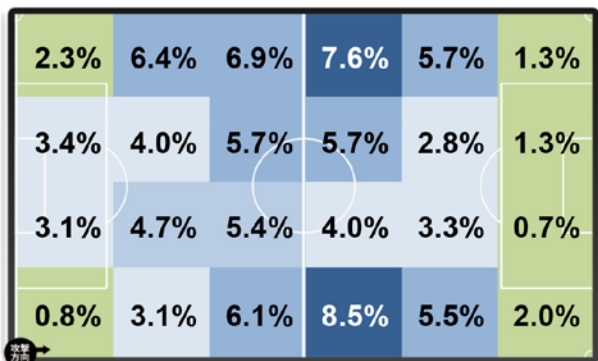
セットプレー (出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)

→
→
→
→
→

セットプレー (出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)

福森 晃斗 → 宮澤 裕樹 2
→
→
→
→

ホットゾーン



※セットプレー除く



Football

真家英嵩

Hidetaka Maki

「プロデビューを果たした心境を聞かせていただけますか？」

「小学4年生のときにレイソルに入り、スタジアムも近く、トップチームもすぐ近くで練習していたので、強い憧れがありましたし、スタジアムで観戦していてもトップチームの選手たちは本場に格好よく見えていました。ずっとレイソルでプロサッカー選手になることをひとつの目標として描いていたので、デビューできて、その試合で得点を決めることができたのは素直に嬉しいですね」

——開幕戦のメンバー入りと、京都サンガF.C.戦のスタメンはいつ伝えられたのですか？」

「試合の2日前です。まず、開幕の湘南ベルマーレ戦のメンバー入りのボードに自分の名前がありました。ずっと準備をして、練習ではアピールをしてチャンス waited いたので『やっと（チャンスが）来たな』と思いました。驚くとか、びびるという気持ちはなく『やってやるぞ』という感じでしたね。開幕戦では出場機会はありませんでしたが、次のルヴァンカップでは出場のチャンスがあると思っていたので準備はできていました」

——デビューしたサンガ戦を振り返っていただけですか？」

「プロの公式戦だったので、観客が大勢いる中でプレーするという経験も初めてでした。個人的にはその雰囲気になれていなかったこと、あとはサンガのハイプレスに押し込まれてしまい、序盤はうまく入れなかったと思います。ただ、自分はずっとフィジカルコンタクトには自信があったので、サンガのセンターバックに体を当てられたときに『やれるな』という手応えがありました。練習でも良いプレーができていましたし、サンガ戦はファーストプレーがうまくできたので、それで落ち着くことができました」

——前半終了間際にはドッジ選手のFKから惜しいヘディングシュートがありました。

「相手はマンツーマンだったので、マークを外せばシュートまで行けるなと思いました。うまくマークを外せて、ドッジからピンポイントで良いボールが来たのでヘディングできましたが、ちょっと頭を振りすぎてしまった感じです」

——同点ゴールは大谷秀和選手のパスから背後へ抜け出し、こぼれ球を拾った小屋松知哉選手の折り返しを決めました。

「小屋松さんが中盤に降りてボールをさばくので、自分は中間ポジションを取って背後を狙っていました」

た。小屋松さんとは試合前から話し合っていましたし、試合では最終ラインとの駆け引きもできたと思います」

——試合後には「ゴールへの欲がさらに出てきた」と話されていましたか？」

「初ゴールはアウェイだったので、今度は日立台でゴールを決めたいです。アウェイでもあんなに盛り上がりたんですから、日立台でゴールを決めたらサポーターの盛り上がりもすごいんだろうなと思っています」

——ただ、真家選手はキャンプの序盤では「アピールができていなかった」とも話されていました。どのような経緯で今回のチャンスを掴んでいたのでしょうか？」

「チームにはお手本となるFWがたくさんいるので、キャンプ中は練習をしながらドウグラス、(細谷)真大くん、(森)海渡くんのプレーを参考にしました。ポストブレイクの身体の当て方、DFとの間合いの取り方を研究して、自分のプレーに取り入れたことで、できることが増えてきました。キャンプ終盤では自信を持ってプレーできるようになりましたし、紅白戦でもゴールを決めることができて良い感覚を掴めたと思います」

——YBCルヴァンカップの北海道コンサドーレ札幌戦では、どのようなプレーを見せていきなさいですか？」

「日立台でのプレーはずっと小学生の頃から夢見てきたことなので、ホームの雰囲気を楽しみつつ、今回はもっとボールに絡んで、さばいたり収めたりする回数を増やしていきたいですし、その中でも結果にはこだわって、ゴールを決めて勝ちたいと思っています。ゴールを決めて、レイソルのサポーターから声援を送っていたらと想像しただけで楽しみになります(笑)」

——今季の目標は？」

「チャンスを活かしてレギュラーを取ること、あとはできるだけ多くのゴールを決めてチームの勝利に貢献することです」

——真家選手の活躍を期待しているサポーターにメッセージをお願いします。

「まずデビューできたということで、レイソルのサポーターの皆さんから拍手を送っていたらとても嬉しかったです。これからどんどん連戦も続きますので、自分としてはしっかり準備をして、ゴールという結果でチームの勝利に貢献したいと思っています。これからもよろしく願います」

日立台でのプレーはずっと小学生の頃から夢見てきた

ハタメグミの お絵かき 日立台

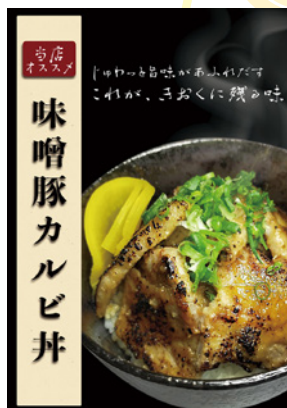
なんとも走り出し絶好
調ですレイソル。フ
フフ。さて今日はル
ヴァン、気合い入れてい
くよルヴァン!! 決勝
の舞台にもう一度立つ
ために!



Hitachidai gourmet

ビッグヒップ

札幌戦限定店舗!
ビッグヒップ!



千葉県佐倉市にある
老舗味噌蔵の
ヤマニ味噌を漬け込み、
香ばしく焼き上げた
当店自慢の
「味噌豚カルビ丼」を
是非ご賞味ください。



LINE Pay決済が可能になりました

三協フロンテア柏スタジアム内飲食売店並びに
グッズ売店にてLINE Payでの決済が可能になりました!

※一部店舗にてご利用可能です。利用可能店舗は
オフィシャルホームページのフード告知にてお知らせ。

※PayPayでの支払いも可能です。



LINE Pay | LINE Payも使えます

REYSOL GOODS 2022!!

2022シーズン新品 好評販売中!!

★どこか懐かしさを感じる
王道のデザイン。
試合観戦の必須アイテム!
ベシクタオルマフラー ¥1,650



★年間シートオーナーの必需品。
社員証などビジネスシーンでも◎
ICカードホルダー ¥1,100



★こちらも定番。
車に貼って
レイソル愛をアピール!
リボンマグネット ¥1,980



……その他の新商品情報はレイソル公式HPでご確認ください。……

※記載されている金額は消費税(10%)込みの金額となります。

※商品画像の縮尺率は同一ではありません。

※店舗によって在庫状況が異なります。品切れの際はご容赦ください。

◎おうちからでも買える! オンラインショップはこちら

<https://www.reysol-online.jp/index.html>



サッカーを愛する皆様へ Jリーグ及び柏レイソルでは、
安全で快適な試合観戦環境
をご提供するため、「試合運営管理規程」に基づいて試合の安全管理とセ
キュリティーを行っております。ご観戦の際は、柏レイソル公式HPや各入場
ゲート付近に掲出している「試合運営管理規程」を遵守していただき、試合
の雰囲気を盛り上げるようなフェアな応援をお願いいたします。

観戦ルールやマナーを守っていただくことで「安全で快適なスタジアム」
は実現できると考えております。皆様のご理解・ご協力を宜しくお願い申し上
げます。

また地震が多発している状況を受け、当クラブでは安全対策の強化に取り
組んでいます。試合前、試合中に大きな揺れを感じた場合はあわてて出口
や通路、階段に殺到しないようにし、身をかぎめる、頭を保護するなど身の
安全を確保してください。なお、試合中に緊急地震速報が発表された場合、
一時試合を中断いたします。場内アナウンスの指示に従って落ち着いて行動
していただきますようお願いいたします。

柏レイソルアカデミー・週末のスケジュール

3月5日(土)

TR=トレーニング、TM=練習試合

チーム	内容	対戦相手	時間	場所
U18A	TM	-	10:00	-
U18B	TR	-	10:00	-
U15	TM	-	15:00	-
U14	TM	-	17:00	-
U13	TM	-	13:00	-
U12	TM	-	15:30	-
U11	南関東プリンス	-	-	-

3月6日(日)

チーム	内容	対戦相手	時間	場所
U18A	OFF	-	-	-
U18B	TM	-	10:00	-
U15	TM	-	14:00	-
U14	TM	-	16:00	-
U13	TR	-	11:00	-
U12	TM	-	12:00	-
U11	TM	-	12:00	-

※変更の可能性あり。ホーム見学禁止です。

#サッカーも 子育ても フェアプレー

柏レイソルとセーブ・ザ・チルドレンは、たたかない怒鳴らない、ポジティブな子育てを推進しています



Save the Children

南雄太、中村航輔、そしてキム・スング。30年の歴史の中では、名だたるGKたちがレイソルのゴールマウスを守ってきた。その歴代GKの一人に菅野孝憲がいる。

現在、北海道コンサドーレ札幌に所属する菅野がレイソルに加入したのは2008年。2006年のJ2では横浜FCの正GKとしてレイソルの前に立ち上がり、2年連続のオフアを受けての移籍だった。

菅野は非常にストイックで、こだわりの強い選手だ。日常のあらゆる事がサッカーのパフォーマンスに直結すると考え、食事面を徹底的に突き詰め、練習や試合後では自身のルーティンを絶対に崩さなかった。ただ、ストイックと言っても、菅野自身は「普通に生活をしているだけで、自分は特にストレスを感じていません」と涼しい顔で話すわけである。また、シーズンオフでは毎日自主トレを続けているため「自分の課題は休まないこと。

でも休むと不安になってしまうんです」と苦笑いとする。例えばシーズンオフに旅行に行った先々でも、常にシューズを持参して毎日ランニングをしていたようだ。

練習後にはこちらが取材をお願いした場合も快く承諾してくれるのだが、必ず「筋トレとマッサージが終わった後でいいですか?」という条件付きであり、話を聞くまでに2〜3時間……いや、それ以上待つことも珍しくはなかった。

そんな菅野がたったの一度だけ、試合後のミックスゾーンで彼の方から報道陣の方に歩み寄り、「ぜひ記事にしてください」と言ってきたことがある。

2013年のACLラウンド16第1戦、アウェイでの全北現代戦である。

菅野が「柏の父」と呼び、足繁く通っていた飲食店の店主がこの試合の直前に逝去され、「結

果を残すことが恩返しになる」と全北戦では普段とは異なる感情を抱いてピッチに立った。そして、この日の菅野のプレーは普段以上に凄まじかった。

開始3分に工藤壮人のヘッドで幸先よく先制したレイソルだったが、その後は全北の嵐のごとき猛攻に曝される。スタンドから見ていて「やられた」と思ったシーンは一度や二度ではない。だが、菅野が絶体絶命のピンチをことごとく食い止めると、レイソルは増嶋竜也の追加点もあり重要なアウェイでの第1戦で2-0の勝利を収めた。レイソルのシュート数5本に対し、全北が23本と、この数字を見ただけでも、どれだけ苦しい試合展開だったのかがわかるだろう。試合後、ミックスゾーンでの取材中に、全北のコーチが来て、菅野の肩を軽くポンポンと叩きながら、まるで「君には恐

れ入ったよ」とでも言うかのような苦笑いを浮かべていたことが印象的だった。

菅野は最後に「少しは感謝の気持ちが届いたかな」と見上げるような形で言葉を残し、取材を終えた。

菅野はストイックでこだわりの強いだけでなく、自分がプレーできるのは誰のおかげなのか、どれだけの人の支えがあって自分がプレーできているのか、そういった感謝の気持ちを絶対に忘れない男である。

2011年のJ1初優勝を皮切りに、2012年天皇杯、2013年ヤマザキナビスコカップ(現YBCルヴァンカップ)という3年連続での国内タイトル獲得は、レイソル30年の歴史の中でもクラブ史に大きく刻まれる出来事のひとつである。優勝を決めた3試合、全てに出場した選手はわずか5人しかいない。レアンドロ・ドミンゲス、ジョルジ・ワグネル、茨田陽生、増嶋竜也、そして菅野孝憲である。



菅野孝憲という男の性分

text by 鈴木潤 / レイソルを中心に国内ユース年代から海外サッカーなどを取材。日々の取材を発信するHP「柏フットボールジャーナル」も運営。

Reysol Report



3/12福岡戦、3/26ルヴァン鳥栖戦、販売中!!
4/2磐田戦・4/17京都戦・4/29鳥栖戦、会員先行3/5(土)～、一般発売3/13(日)～

チケットのご購入はお近くのローソン・ミニストップ店内Loppiで!

WE SUPPORT KASHIWA REYSOL 2022

ユニフォームスポンサー

サプライヤー

クラブスポンサー

アカデミースポンサー

オフィシャルグラウンドクルー

CSR(社会貢献)パートナー

柏レイソルパートナー KASHIWA REYSOL PARTNER

柏レイソルでは「地域」と「応援」をキーワードに、クラブの活動理念にご賛同いただいた法人企業様を対象とするクラブスポンサー制度「柏レイソルパートナー」を設け、多くの企業様にご賛同いただいております。皆様の温かいご支援のもと、地域と一体となったクラブを目指してまいります。

JAちば東葛 Sai オフィス神山 グーロクリエイト 常南通運 常陽商事 野田小型運送 日立建設設計 日立産機システム フルバ(シ)商事 文化工房 東京海上日動火災保険	秋田運輸 アスリート 菓子工房 モンシェフ 柏プラネット コスモス/ス なつのは製作所 海賊船 柏市まちづくり公社 柏二番街商店会 カナリーニョフットボールクラブ 助川工務店 テガサイエンス	塗師防 パルシステム千葉 ミツウ堂 流通サービス FCアクティブ柏 Seneca SEPT あおば歯科 インテックホーム ヴィスボバ99フットボールクラブ 風早レフトFC 柏駅前通り商店街振興組合	柏エフポートフットボールクラブ 柏魚市場 柏商工会議所 柏マイティーフットボールクラブ 柏ラッセルFC 柏レイソルA.A.TOR'82 柏レイソルA.A.流山 柏レイソルA.A.野田 菊池社会保険労務士事務所 木村ガラス こがね整骨院 コナンテック	こまいぬブルフリー 桜田建設 サンアドバンス 芝園開発(Fitness24 by:cycle24h) 新柏倉庫 スパークル 創作料理 銀の趣 相鉄フレッサイン千葉柏 ダスキンペリエール てらだデンタルクリニック トイブール専門ブライダーのブードルライフ 南洲興業	ヒガキオートサービス 日立ヘルスケアマニュファクチャリング ボックスウッド 八木歯科医院 ヤノハウスコート 山猫屋珈琲店 ユニホームサービス リユーセイ
---	--	---	---	--	---